



みんな頑張っています！～目標に向かって～

新しいクラスごとに、運動場の桜の前で集合写真を撮る様子を見て、どのクラスも良いスタートが切れたのではないかと感じました。また、それぞれの教科担任による授業開きて、教科の学習が持っている良さを確認しながら、学習のルールや成績のつけ方など、とても丁寧な説明がありました。生徒の皆さんが真剣な表情で聞いている姿を見ることができ、これからの学習が楽しみです。学びに背を向けること無く、日々の学習を大切にしてほしいと願っています。

4月15日(月)には、前期専門委員任命式を行いました。委員長・副委員長に立候補した皆さんに任命書を手渡す時に、自ら進んで重い責任を背負う覚悟を感じることができました。その様子から田尻町立中学校は、素晴らしい学校だと確信しています。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」頑張れる集団になろう」と始業式で話しましたが、田尻中の皆さんには、リーダーを支える気持ちがあふれていると感じました。これからの学校づくりが楽しみです。活動が始まると、代議員によるあいさつ運動、文化委員の図書館活動、生活委員による毎朝の花の水やり、厚生委員の保健活動など皆さんが中心となって活動を進めていきます。今年度もがんばってほしいと願っています。

また、クラブ活動もスタートしています。休日には、春の地区大会も行われました。順番にクラブ活動の様子を見て回り、試合の応援にも行かせてもらいました。生徒の皆さんは、本当によく頑張っています。試合では感動する場面がたくさんありました。大喜びする瞬間と悔しい思いをする瞬間を同時に体験しましたが、努力は裏切らないことを感じてくれたと思います。また、試合に出ることなく、チームを支える生徒の皆さんの姿にも感動しました。チームを支える人の頑張りがあってこそ活躍です。チームのために献身的に動いてくれた皆さんのことを誇りに思います。本当にありがとうございます。そして、15日からは部活動体験がありました。1年生は、グループごとにすべての部活動を体験しました。限られた時間ではありましたが、2、3年生は、体験

に来る1年生を丁寧に指導し、自分たちの部活動をより知ってもらうために説明していました。1年生の皆さん、部活動を3年間続けるのは自分です。よく考えて最終的には自分で決めて入部してください。上級生の皆さんは、1年生が入部してから夏休みまでの期間が全学年そろって練習できる期間であることをわかっていると思います。2年生は、1年生を指導しながら、3年生とともに活動する最後の貴重な時間を過ごします。先輩の頑張っている姿を目に焼きつけながら、「目標に向かって」できる努力を続けてください。クラブ活動で努力を続ける皆さんのことを心から応援しています。



一貫教育を推進していきます！

田尻町は、エンゼルから小学校、中学校と同じ仲間と一緒に学年が上がっていくことで、お互いが安心して学べるという良さがあります。しかし、エンゼルと小学校、小学校と中学校では、学び方に特徴があり、皆さんにとっては、その違いに戸惑うことがあるのではないのでしょうか。そこで、田尻町では、古くなった校舎の建て替えに伴い、一つにまとまった一貫教育学校になるべく準備を進めています。建物を建設していく前に、以下のような教育目標や校訓が作られていますので、再確認したいと思います。

【田尻中学校の学校教育目標】

豊かな心(人間性)と確かな学力

【校訓】

自立・・・自ら学び、自ら考え判断し、行動する生徒

友愛・・・互いを思いやり、協力し、自他ともに高めようとする生徒

【田尻町一貫教育の教育方針】

自分の価値を見出し より良い未来を拓く たじりっ子

・楽しく学び続けられる子ども

・自分の力でやり抜く子ども

・人とつながり、自分も相手も大事にできる子ども

今後の予定

5/1(水)	【1年生】宿泊学習(～2(木))
5/7(火)	部活動なし
5/10(金)	【1年生】心臓健診
5/11(土)	授業参観(1～3限)・PTA総会(4限)
5/13(月)	5/11(土)の代休
5/15(水)	午前授業(午後:教員研修のため)
5/16(木)	【2年生, 1・3年対象者】眼科健診
5/20(月)	全校集会(6限)
5/21(火)	(水)の時間割(5限後下校)
5/22(水)	(火)の時間割 耳鼻科検診【2年生, 1・3年対象者】
5/23(木)	中間テスト(～24(金))※1
5/27(月)	教育相談週間(～31(金))
5/28(火)	【2・3年生対象者】貧血検査※2
5/30(木)	【3年生・2年生2クラス】歯科検診

※1 5/23(木)のみ、給食がありません。

※2 中学生の成長期に見受けられる貧血症状の有無を調べます。著しい体の成長や運動部活動の激しい練習により、食事面で気を付けていても、本人の自覚がないまま貧血症状が現れることがあります。町財政より検査費用が負担されています。できるだけ検査をお受けいただきますようお願いいたします。

PTA より

4月26(金)には新旧役員全委員会を開催しました。ご出席いただき誠にありがとうございます。

5月11日(土)にはPTA総会を開催いたします。授業参観後の開催となりますが、ご参加いただければ幸いです。今年度も子どもたちの学校生活をサポートできる活動をよろしくお願いいたします。

各学年の様子

【1年生】

4月は入学式・始業式に始まり、中学校生活を新鮮に感じながらも目まぐるしく毎日を送っています。皆さん元気で登校し、活動する姿が印象的です。下旬から各部活へ正式に入部し、本格的に活動が始まりました。

今は、学校生活を本当に積極的に取り組んでいる生徒がほとんどです。しかし、慣れない活動が続くなかで、気持ちも張り詰めているため、疲れも小学生時代とは違うと思います。



帰宅したら、まずはしっかりと食事をとり、十分な休養に努めましょう。学校での出来事も出来るだけおうちの方にお話ししましょう。家族の中学時代のエピソードも聞かせてもらいましょう。

また、学習は授業が基本です。宿題が各教科から毎日出されるわけではありません。家庭では各自でその日の授業内容を振り返る時間を持ちましょう。



【2年生】



中学生生活2年目を迎え、ゆとりのある雰囲気です。スタートしました。新たに後輩を迎え、うれしさと不安を抱えながらも、親切に1年生とかかわる様子が印象的です。

昨年度末の懇談会や春休みの生活を経て、「2年生は〇〇を頑張りたい」という目標をそれぞれが抱えている様子がうかがえます。朝の登校時刻を守れるよう気を付ける、授業中の集中度を高めて授業に臨む、給食の配膳を協力して少しでもスムーズにすること、清掃時間は時間いっぱいいねいに取り組むこと、大会に向けて部活動の一日一日を充実して過ごす事など…。

2年生の1年間は今後の人生を大きく左右します。ゆとりがこれまでの努力にプラスアルファとなるか、ゆとりが気のゆるみになるかは自分次第です。目標をしっかりと据えてこの1年間で過ごしてほしいものです。

【3年生】

中学生生活3年目を迎え、さらに落ち着いた雰囲気です。学習に取り組んでいます。現在は6月の沖縄修学旅行に向けて、平和学習に取り組んでいます。

「沖縄」と聞くと南国の熱い太陽と青い海、そしてサトウキビ畑などを思い浮かべる事でしょう。確かに今は豊かな自然や独特の歴史遺産が観光資源となり多くの人を引き付けています。

しかし、過去は大阪でも戦争による悲惨な空襲被害があったように、米軍の上陸を受けた凄惨な戦争の爪痕が残るのも事実です。生徒たちは現在の平和の礎となった過去を学び、そして現在に残る平和への課題を学んでいます。

大人でも解決が難しい課題に15歳の子供たちが直面し、目の当たりにした時、いかに自分事として考えることができるでしょうか。沖縄の歴史や現在について学ぶことで、これまでより広い視野を持って生活できるようになってほしいと願います。



人が持つ温かさ

イソップ寓話の一つに「北風と太陽」というお話があります。

ご存知の方も多いと思います。北風と相対する太陽が、旅人の上着を脱がすために競い合う話です。

北風は冷たい強風で無理やりに旅人の上着を吹き飛ばそうとする。一方、太陽は旅人に太陽を浴びせ続け、ぽかぽかとあたたかくなって我慢できなくなった旅人が上着を脱ぐという結末です。

ものごとに対して厳しく臨むよりも、寛容的にかかわる方が大切であるという教訓として、広く知られています。

私たちは、日頃から周囲の人と接する際、穏やかにかかわることを基調として過ごしていますが、自分に不安や不満を抱くと、つい否定的な態度や冷たい言葉、時には激しい感情を伴って相手を傷つ

けてしまう言葉を投げかけてしまうこともあります。それによって口論になることや、溝が深まって関わりを断ってしまうこともあります。

本当はお互いをもっと理解したい、自分の事をもっとわかってほしいのに、それを受け入れることができない結果、相手に不快感を与えたり傷つけたりしてしまう…。身の回りで起こっている人間関係、ひいては国と国との関係も同じ事が起こっているように感じます。

私たちは頭で考えたことや心に起こった感情について、言葉を発することによって表現しています。同時に相手の考えや気持ちについても言葉によって理解しています。それだけに、自分の気持ちを正確に伝える適切な言葉を選ぶことが大切です。選ぶ言葉はもちろん、同じ言葉であっても言い方（語気）によって伝わり方も違います。

いずれにしても、相手のことを思う暖かな気持ちで接したいものです。「北風と太陽」の太陽でありたいものです。

私には、大人になってから強く印象に残っている絵本があります。タイトルは「せかいでいちばんつよい国」という本です。この本は人の温かさに加え、平和について考えさせられる本です。



デビッド・マッキー作 なかがわ ちひろ訳

この話を少しだけ紹介すると…強い武力を持つ大きな国があらゆる国をしたがえていくのですが、ひとつだけまだ攻めていない国が残っていました。やがて、その国にも兵隊を送って征服に行きます…。

ここから先は、それぞれで読んでいただければと思います。平和の原点を考える上でも、ぜひお勧めします。

(教頭 横井武志)